

番号	質問	回答
1	中間報告会での質疑応答の要約を作成してほしい。	質疑応答の要約を作成し、当社HPへ掲載しました。
2	次回の説明会の日程を正確に教えてほしい。	次回説明会日程は2023年夏頃の環境影響評価準備書縦覧期間中に住民説明会を開催いたします。開催情報は、当社HPなどにてお知らせいたします。
3	風力発電の建設に使うコンクリートについて杭を土壌に埋設することにより、おこる六価クロム汚染の心配がある。一般市民も土壌を定期的に分析検査をさせていただきたい。酸性度、六価クロム溶出試験を実施したい。	六価クロム溶出につきましては、今後の地質調査（ボーリング調査）、基礎設計により、環境省告示46号溶出試験に準じた水質環境基準への適合確認を行い六価クロムの溶出の有無の確認等を実施し、検討してまいります。また、分析結果についても溶出試験終了後当社HPにてお知らせいたします。
4	施工前の水質検査と土質検査のデータはあるのか？ 私どもがいつでも見れる場所があるのだろうか？ 施工前のデータがない場合、施工中、施工後の水質検査、土質検査の比較ができないため、管理方法についても教えていただきたい。	環境影響評価手続きの中で、現在行っている現地調査にて施工前の水質調査、土質調査は行っております。また、ご確認の方法につきましては、現地調査の結果の取り纏めが終了し次第、環境影響評価準備書でお示しいたしますので縦覧期間中にご確認下さい。
5	20年後はどのような形で引き渡しになるのか？塔、道路、コンクリート基礎、地盤改良されたところはどのような形で復旧するのか？	事業終了の20年後にタワー、道路、基礎も原状復旧をし、引渡しとなります。原則として、具体的な原状復旧方法については、地権者様とご相談させて頂きながら検討いたします。また、地盤改良については今後の地質調査により基礎設計で改良が必要か否かの判断となります。
6	当該事業の契約の種類はどのようなものか？ 地上権設定契約である場合30年以上の稼働が可能と有るが そうなる可能性は有るのか？	契約については借地とし、用途に合わせて必要な用益権（地上権、賃借権、地役権等）を設定させて頂くことを想定しております。期間は、運転期間の20年間プラス建設工事期間、撤去工事期間となります。事業は20年間となります。
7	コンクリート基礎の設計図書の明示及びそれに基づく施工計画書を提示いただきたい。 掘削残土の体積量、ストック又は処分地の場所や埋戻し等再利用の有無についてどのような検討しているのか。 また、セメント又は石灰に寄る地盤改良の方法や使用改良用セメントの種類（六価クロム対応の有無）、コンクリート打設時の汚水の処理方法、汚泥、汚水の分離槽の設置、発生した汚泥の所定処分場との証拠（マニフェスト）の掲示など自然保護に対応するよう検討しているのか。	施工計画書の提示は予定しておりません。 地質調査の上設計を行う予定としており、残土処理はその後の施工計画にて検討してまいります。 地盤改良についても今後の設計で判断されますのでその後の検討となる予定です
8	基礎完成後の埋戻し状況はどのようになるのだろうか。 適正改良土の使用はあるのだろうか。 改良土を使用する場合使用セメント、石灰はどのようなものか。また、改良後の土質検査は実施するのか？	基礎完成後の埋戻しについては発生土の使用を予定しており、改良土等を使用することは現時点で想定しておりません。
9	風力発電事業終了後、コンクリート基礎等の撤去は行うのか？ 基礎まわりの埋戻し箇所土質改良した箇所は、コンクリートにより硬化しており植物も生えないと思うがこれも撤去するのか？	事業終了時の復旧方法については上述5の回答の通りとなりますのでご確認お願いいたします。 基礎完成後の基礎廻りの埋戻しについては上述8の回答の通りとなりますので、植物の自生についても問題ないと考えております。
10	基礎撤去後埋戻しする土砂は何処からどのようにして搬入するのか？山中を大型ダンプで輸送するのか？ 基礎の深さ30m程度と聞いているが埋戻しは1層30cm以下で行う事になっているのだが、埋戻しだけでかなりの日数が必要になると考えられる。土砂自体の自然沈下の安定を考慮すると更に日数が必要になるであろう。この間に雨は必ず降ると思われ、山中での雨はかなりの雨量となるが土砂崩れ等の安全対策や水替え対策、一般道への土砂流出対策はどのように検討しているのか。 また、埋戻しの管理は自治体も関与するのか？地元住民の現場視察、確認等は可能なのか？	基礎撤去後の埋め戻し材は購入土を使用することになります。その際の購入土は、建設工事で整備する予定の道路を利用して場外から搬入することになります。 基礎は土砂流出などの心配のない安定した地盤に設置いたしますが、土地の形質変更を行う際は防災対策を施し、土砂流出養生等を行い施工してまいります。 管理については地元自治体が関与することはございません。また、地元住民の現場視察等は安全性等を考慮しながら施工状況によって判断してまいります。